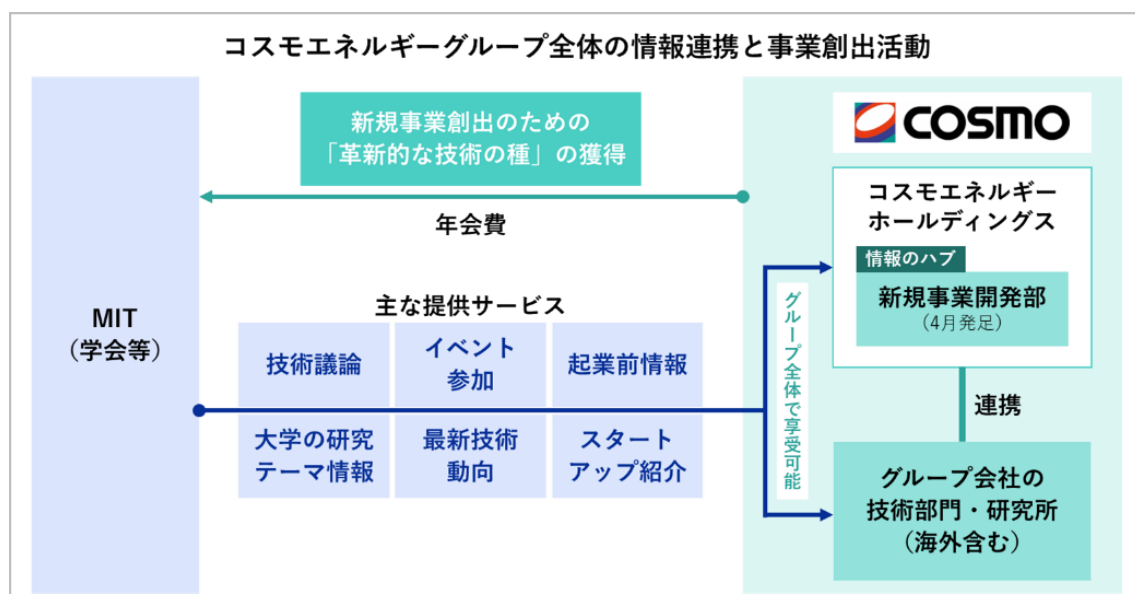


マサチューセッツ工科大学（MIT）の産学連携プログラム「MIT ILP」に参画  
～先端技術の探索ネットワークをグローバルに拡大し、新規事業創出を加速～

コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：山田 茂、以下「当社」）は、米国マサチューセッツ工科大学（以下「MIT」）が提供する産学連携プログラム「Industrial Liaison Program (MIT ILP)」に、2026 年 4 月 1 日より参画することを決定しました。1948 年に創設された MIT ILP は、世界各国の企業との強固な連携を構築することを目的として設計されています。海外の大学が主導する産学連携プログラムへの参画は、コスモエネルギーグループとして初の取り組みです。世界の研究・技術トレンドへのアクセスを強化し、事業機会の探索から案件化までのスピード向上をめざします。

## ■参画の背景と目的

コスモエネルギーグループは、第 7 次連結中期経営計画および中長期目標「Vision 2030」において、「石油事業の競争力強化・低炭素化」と「次世代エネルギー拡大」を掲げています。国内では、ベンチャーキャピタル等との連携を通じた事業探索体制の整備を進めてきました。一方で、エネルギー転換の進展や AI 技術の高度化等を背景に、グローバル規模での事業創出機会の拡大と、最先端研究者との対話を通じた検討・意思決定の高度化については、さらなる強化が求められています。こうした状況を踏まえ、世界最高峰の研究機関である MIT が有する最先端の研究知見とグローバルネットワークを活用するため、MIT ILP への参画を決定しました。今回の参画を通じて、エネルギー、素材、バイオ、AI/IoT など幅広い分野で、既存事業の枠を超える革新的な技術シーズの発掘・獲得をめざします。



## ■参画による当社メリットと活動内容

MIT ILP への参画による当社メリットと活動内容は以下の通りです。

- **世界トップクラスの研究成果へのアクセス**：教授陣・研究者との直接対話や、年間を通じて開催されるカンファレンスへの参加を通じて、国際的な技術動向を迅速に把握し、新たな事業機会の創出につなげる。
- **スタートアップとのマッチング**：MIT に関連するスタートアップの成長、拡大、および関係構築を支援するプログラム「The MIT Startup Exchange (STX)」を通じて、有力スタートアップとの接点を拡大し、共同検討・実証・協業を含む新事業創出に向けたパートナーシップ構築を推進する。
- **グループ全体での活用**：当社が「情報のハブ」となり、グループ各社の技術部門・研究所が必要とする知見を迅速に共有・活用できる体制を整える。
- **経営層向けインサイトの獲得**：経営層向けのプライベートセミナー（エグゼクティブ・ブリーフィング）を通じて、グローバルな経営視点や技術戦略に関する示唆を得て、意思決定に活かす。

## ■今後の展開

コスモエネルギーグループは、MIT ILP との連携を通じて、当社を起点とした情報連携の仕組みを構築し、MIT の最先端知見をグループ各社へ迅速に展開します。組織横断での技術探索と検討を加速し、次世代事業の育成および実用化につなげてまいります。

以上